

英語科 授業のデザイン

授業者：大塚 幸

1 日 時 平成30年6月5日（火）5校時

2 学 級 1年5組

3 題 材（単元） Unit2 part2

4 本時の授業

(1) 目標 近くのものや遠くのものについてたずねることができる

(2) 授業の取り組み ・疑問文、応答文の作り方を知る。
 ・<Listen>、<基本練習>により聞く・話す練習をする。
 ・疑問文を作り、対話する。

(3) 流れ

学習内容と学習活動	指導上の留意点等
<p>①本時の課題と流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「これは～ですか。」 「あれは～ですか。」と質問する表現と答え方を学ぶ</p> </div> <p>②基礎の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辞書で単語を引く ・基本文の構文と意味を復習する。 ・Listenの対話を聞いて、正しいほうを選ぶ。 ・<基本練習>で、対話のパターンを学び、対話文をノートに書く。 <p>③ジャンプの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定された動物、食べ物、身の回りのものの絵を紙に描く。グループで相手の絵を見て、基本練習と同じパターンで対話をする。 ・列をずらしながら、グループ外のメンバーとそれぞれの同じパターンで対話をする。 ・近くのものに加え、遠くのものについて対話をする。 <p>④まとめ</p> <p>教科書に疑問文を書く</p>	<p>◇ジャンプの課題に出てくる語句を辞書で調べさせる。</p> <p>◇前時に学習した構文と意味を思い出させる。</p> <p>◇静かに聞くよう指示する。</p> <p>◎正しい発音で読めているか。</p> <p>◎文法や綴りの誤りなく書けているか。</p> <p>◇わからない単語は、英和辞書で調べるよう指示する。</p> <p>◎対話するとき、正しく話せているか。</p> <p>◇流れよくできるよう机間支援する。</p> <p>◇絵を回収し、2枚セット2組(計4枚)にして渡す。グループ内で Is this～? と Is that～の2文の疑問文に挑戦させる。</p>